

ステップアップ研修「対話によるポジティブ・アプローチ」

【 日 時 】	令和2年10月15日（木）9：00～17：00
【 会 場 】	特別区職員研修所
【 受講者数 】	25名
【 講 師 】	株式会社 行政マネジメント研究所 丸山 宏昌 氏
【 研修内容 】	<p><目的></p> <p>問題の原因を分析・追及するギャップ・アプローチだけではなく、未来に向けた目標の達成に焦点をあてたポジティブ・アプローチを学ぶ。また、様々な利害関係者と新しい関係性を創り出し、未来志向の対話を通して課題解決に導く手法を身につける。</p> <p><内容></p> <ol style="list-style-type: none"> ① ポジティブ・アプローチに取り組む。 ② 問題と課題の違いを認識しながら、状況にふさわしい課題を設定する。 ③ 議論と対話の違いを理解し、未来志向で考える重要性を学ぶ。 ④ ファシリテーションとは何かを学び、課題解決に向け効率的に対話の場を進行するスキルを身につける。 ⑤ 課題の設定から解決策の検討・具体化までの一連のプロセスを学ぶ。
【 受講生の声 】	<ul style="list-style-type: none"> ・今まではギャップ・アプローチによる考えが多かったように思いますが、これからはポジティブ・アプローチの考えも取り入れて仕事をしていきたいです。 ・早速、保護者会や会議に活かせるので良かったです。また、現在新人育成の担当もしているので、意識して関わっていきたいと思います。 ・問題から課題へ変換し、効果的なアプローチを考えるべきと認識できました。説明するときには3点に分けて伝え、聞くときは、相手の言いたいことを分けて聞くように意識します。 ・自分の話すときの癖（非単語）を使うことが多いことや、ふんわり聞いたことがあるけど詳しくは知らないということを理解することができました。